

貸借対照表

(2020年12月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
流動資産	1,402,902	流動負債	1,296,532
現金及び預金	359,124	未払金	700,344
売掛金	125,585	未払費用	135,235
貯蔵品	13,437	未払法人税等	1,800
前払費用	27,895	未払消費税	150,623
未収入金	7,123	賞与引当金	204,246
短期貸付金	865,757	その他の流動負債	104,282
その他の流動資産	3,978		
		固定負債	24,081
固定資産	262,949	役員退職慰労引当金	24,081
(有形固定資産)	34,211		
建築物	22,516	負債合計	1,320,613
構築物	442	【純資産の部】	
工具器具備品	11,252	株主資本	345,238
(投資その他の資産)	228,738	(資本金)	80,000
長期貸付金	2,650	(利益剰余金)	265,238
敷金及び保証金	2,856	利益準備金	20,000
繰延税金資産	218,866	その他利益剰余金	245,238
その他の投資	4,366	繰越利益剰余金	245,238
		純資産合計	345,238
資産合計	1,665,851	負債及び純資産合計	1,665,851

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品

最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定しております。）

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与の支出に備えるため、支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) その他の重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 有形固定資産の減価償却累計額 52,457 千円

(3) 関係会社に対する金銭債権・債務

① 短期金銭債権 129,532 千円

② 短期金銭債務 489,893 千円

3. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

① 流動資産

繰延税金資産	
賞与引当金	70,648 千円
未払社会保険料	11,487 千円
未払事業所税	6,043 千円
未払役員賞与	1,774 千円
未払寄付金	160 千円
一括償却資産	416 千円
役員退職慰労引当金	8,329 千円
繰越欠損金	128,334 千円
繰延税金資産小計	227,195 千円
評価性引当金	▲ 8,329 千円
繰延税金資産の純額	218,866 千円

(2) 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

法定実行税率	34.59%
(調整)	
寄付金損金算入限度額超過	0.39%
過大な役員報酬	9.13%
住民税均等割	3.71%
その他	0.92%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	48.74%

4. 関連当事者との取引に関する注記

親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

属性	会社等の名称	議決権等の 所有(被所有) 割合	関係当事者との 関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	株式会社 ジャパンビバレッジ ホールディングス	被所有 直接 100%	役務の提供	売上高	6,692,286	売掛金 未払金	125,585 487,354

取引条件及び取引条件の決定方針等

価格その他の取引条件は、市場実勢を参考に価格交渉の上で決定しております。

5. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	215,774円20銭
1株当たり当期純利益	16,329円87銭

6. 重要な後発事象に関する注記

(吸収合併)

当社は、2020年10月1日付の取締役会決議に基づき、下記内容で合併契約を締結し、2021年1月1日付で吸収合併しました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

① 結合企業

名称： 株式会社ジャパンビバレッジ東京

事業内容： コーヒー・紅茶等の清涼飲料の販売等

② 被結合企業

名称： 株式会社ジャパンビバレッジ北海道，株式会社ジャパンビバレッジ東北，株式会社ジャパンビバレッジイースト，株式会社ジャパンビバレッジセントラル，株式会社ジャパンビバレッジウエスト，株式会社ジャパンビバレッジ中四国，株式会社ジャパンビバレッジ九州，株式会社ジャパンビバレッジ沖縄，エースター株式会社

事業内容： コーヒー・紅茶等の清涼飲料の販売等

(2) 企業結合日

2021年1月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を吸収合併存続会社，株式会社ジャパンビバレッジ北海道，株式会社ジャパンビバレッジ東北，株式会社ジャパンビバレッジイースト，株式会社ジャパンビバレッジセントラル，株式会社ジャパンビバレッジウエスト，株式会社ジャパンビバレッジ中四国，株式会社ジャパンビバレッジ九州，株式会社ジャパンビバレッジ沖縄，エースター株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 統合後企業の名称

株式会社ジャパンビバレッジ

(5) その他事項

吸収合併消滅会社のうち，エースター株式会社は，2020年10月2日付で，株式会社ジャパンビバレッジホールディングスとの間で吸収分割契約を締結しており，本吸収合併に先立ち，本吸収合併の効力発生日と同日付で，自動販売機事業に関して有する権利義務の全部を株式会社ジャパンビバレッジホールディングスに承継させる吸収分割を行っています。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準 21 号 平成 25 年 9 月 13 日) 及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用方針」(企業会計基準適用指針第 10 号 平成 25 年 9 月 13 日) に基づき、共通支配下の取引として処理しております。